

東 部

地域局

通 信

第33号

2025. 10. 21

発行 静岡県東部地域局地域課



こんにちは！ 静岡県東部地域局です。

東部地域局通信は、静岡県東部の14市町の様々な情報を局員それぞれが独自の視点で取材編集しています。世界文化遺産である富士山や、ユネスコ世界ジオパークの伊豆半島、世界農業遺産の「わさび」など、世界に誇る地域資源に恵まれている東部地域の魅力をお届けします。

局員一人一人の個性あふれる記事にも御注目ください。お楽しみに！

\\ インバウンド客を静岡県へ //

「三島駅インバウンド誘客検討会」第2回を開催！

当局では、三島駅で乗降するインバウンド客の増加等に鑑み、本県へのインバウンド誘客拡大に向けた方策について議論するため、令和7年6月に「三島駅インバウンド誘客検討会」を設置しました。この度、第2回を開催しました。

新たに委員4名を迎え、9月12日に第2回を開催しました。委員9名とオンライン・オフライン合わせて28名の傍聴者が参加しました。

今回は、関係者へのヒアリングや三島駅前のインバウンド客を対象に行ったアンケート調査(日本大学国際関係学部に委託)の結果を踏まえて、「認知度と人流」、「資源活用と回遊」、「滞在満足度の向上」の3つの柱で課題を整理しました。また、この課題に対する方策案について、意見交換を行いました。



◆ 検討会メンバー

県東部地域局	笹野 努
県スポーツ・文化観光部	川口 茂則
静岡県観光協会	埜村 昇
美しい伊豆創造センター	植松 和男
三島市観光協会	宮崎 眞行
修善寺温泉旅館協同組合	森 孝夫
西伊豆町観光協会	塩澤 一志
Hike Hakone Hachiri合同会社	Tony Everitt
三島信用金庫元気創造部	遠藤 貴規

敬称略

委員からいただいた意見等を課題・方策に反映しつつ、地域を挙げたインバウンド誘客の推進を提案していきます。

第3回検討会は、11月に開催予定です。

(担当:武井)

今夏の富士登山の状況

今夏の静岡県側の富士山入山者数は

10万2,941人 となりました。

今夏から、静岡県側から入山する登山客には公式アプリでの事前登録が求められ、あわせて入山料の徴収が始まりました。公式アプリで事前登録した入山者は全体の82.5%で、そのうち約4分の1が外国人でした。中でも、須走口は事前登録者に占める外国人の割合が半数を超える51.3%となりました。

一方、遭難者数は昨年比28人減の36人、死者・行方不明者数は0人でした。

(担当:駒谷)

ルート別の状況

入山者数

富士宮	御殿場	須 走
7万1,245人	9,892人	2万1,804人

事前登録者の外国人割合



※数値は五合目受付でのカウントによる

FIA World Endurance Championship

「2025FIA世界耐久選手権」が開催されました！



9月26日～28日に小山町の富士スピードウェイにて、「2025FIA世界耐久選手権(WEC)第7戦富士6時間耐久レース」が開催されました。

WECは世界各地を舞台に繰り広げられる耐久レースシリーズで、2月にカタールで開幕し、「第7戦富士」を経て11月に「第8戦バーレーン」で閉幕します。

波乱に満ちた6時間のレースを制したのは、アルピーヌ・エントランス・チームの35号車アルピーヌA424。TOYOTA GAZOO Racingは日本人ドライバーの小林可夢偉選手が乗車する7号車が7位、平川亮選手が乗車する8号車が16位で完走しました。



表彰式には塚本副知事がプレゼンターとして登壇し、選手たちの健闘を称えました。

3日間で延べ6万6,400人の観客が来場し、レースのほかイベント広場で開催されたステージイベントや、フランスグルメなどが楽しめるフランスフェアを楽しんでいました。

当局では県東部地域の魅力発信のためブースを出展し、28日にはふじっぴーも応援に駆けつけ子どもたちに大人気！県内外から訪れた多くの方に静岡県東部地域の紹介ができました。

(担当:増田)

\\まもなく開幕！\\

東京2025デフリンピック

11月15日から26日に日本初開催となる「東京2025デフリンピック」が開催されます。70～80の国と地域から、約3,000人の選手が日本に集結し、陸上やバドミントン、バスケットボールなど21競技が行われます。本県ゆかりの選手も出場しますので、みなさんで応援しましょう！

デフリンピックとは？

きこえない・きこえにくい選手のための国際スポーツ大会。1924年にフランスのパリで第1回夏季大会が開催され、今年には100周年の記念すべき大会です。国際手話のほか、スタートランプや旗などを使った視覚による情報保障が大会の特徴です。

自転車競技が伊豆で開催！

東京2025デフリンピックの自転車競技が伊豆市の日本サイクルスポーツセンターで開催されます！

平均時速40km以上、下りでは90km近くのスปีドで駆け抜ける姿が圧巻の“ロード”と、オリンピックでも使用された世界屈指の難易度の高いコースを走る“マウンテンバイク”の2競技・6種目が行われます。ぜひその迫力を目の前で見て、体感して、応援してください！

(担当:増田)

本県ゆかりの選手紹介

選手名	年齢	競技	種別・種目	県との関係
たかはし なぎさ 高橋 渚	37	陸上	やり投	沼津市在住
やすもと まきこ 安本 真紀子	38	陸上	10000m、マラソン	静岡市在住
きたがわ はるか 北川 晴子	53	ボウリング	女子	長泉町在住
さとう まさき 佐藤 正樹	32	柔道	男子-66kg級	三島市在住
いけだ いぶき 池田 伊吹	26	水泳	50m平泳ぎ 100m平泳ぎ	藤枝市在住
むらおか はやき 村岡 翼輝	24	水泳	50m自由形 100m自由形	清水町在住
さかい あいり 酒井 藍莉	27	サッカー	女子	静岡市出身
たかはし はるか 高橋 遥佳	28	サッカー	女子	浜松市在住
そでやま てつろう 袖山 哲朗	37	ゴルフ	男子	浜松市出身
つじ ゆうな 辻 結名	19	ゴルフ	女子	三島市在住
ふなかわ まお 船川 真央	39	レスリング	フリースタイル74kg級 グレコローマン77kg級	静岡市出身

「空き家」を活用した地域活性化の取組



近年、全国的な「空き家」の増加が社会問題となっている中、全国の自治体や企業が空き家を活用した様々な取組を実施しています。ここでは、静岡県東部地域で実施されている空き家を活用した地域活性化の取組をいくつかご紹介します。

—— 土肥で広がる新たな可能性 ——

西伊豆未来デザインコンテスト

このコンテストは、「伊豆市土肥地区のかつての賑わいを復活させたい」という思いから、地元団体や金融機関が連携して企画したものです。「空き家×新規事業」をテーマに、地域の空き家を活用したビジネスプランを募集し、9月19日に、1次選考を通過した6名によるピッチコンテストが同市のテラッセオレンジイで開催されました。

コンテストでは、飲食店や民宿、食品製造体験など様々なプランが提案されました。5名の審査員の審査により、味噌製造を通じた体験型観光プランが「最優秀賞」、ベーカリー&カフェ運営プランが「優秀賞」を受賞しました。受賞者は今後、地元団体や金融機関の伴走支援のもと事業立ち上げに向け準備を進めていきます。

かつては民家・店舗・民宿として使われていた空き家ですが、その活用方法には様々な可能性があると感じました。

(担当:駒谷)



—— 人と町の可能性を育てる ——

空き家を「チャレンジの拠点」に



コワーキングスペース『Antique door』(沼津市)



下土狩駅前コワーキングスペース(長泉町)

三島市に本社を置く(有)日の出企画は、沼津市、裾野市、長泉町を中心に、地域に眠る空き家を“拠点”に変え、新たなチャレンジを始めたい人と地域をつないでいます。

築35年の空室だらけのアパートを改修したコワーキングスペース『Antique door』(沼津市)をはじめ、複数の空き家を改修した拠点を運営しています。

また、拠点内では、新しくお店を持ちたい人の支援として、お試し出店の場であるチャレンジショップを展開。チャレンジショップ卒業後は、店舗とするための空き家探しをサポートするなど、長期的な創業希望者の伴走支援を実施しています。

空き家を利活用した地域活性化に取り組む、日の出企画の今後に注目です！

(担当:中村)

ホームページ

詳細は「有限会社 日の出企画」のホームページをご覧ください



津波防災企画展を実施します

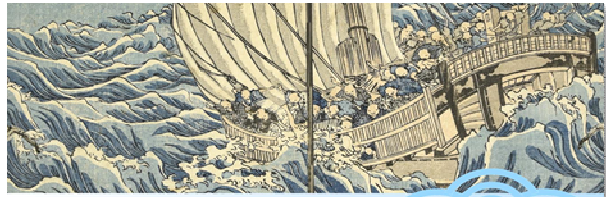
～11月5日は「津波防災の日」です～



東日本大震災を契機に広く津波対策についての理解と関心を深めるため、毎年11月5日は「津波防災の日」と定められています。これは、江戸時代(1854年)に中部地方から九州地方の太平洋沿岸に大きな津波被害をもたらした安政南海地震が発生した日にちなんだものです。

当局では、過去に静岡県に甚大な津波被害をもたらした安政東海地震や、今後想定される南海トラフ地震の内容を中心に、津波対策についての理解と関心を深めるための企画展やSNSによる情報発信を行います。「津波防災の日」を通じて、今一度、避難経路や避難場所の確認など、一人ひとりができる行動をしていきましょう。

(担当:白井)



安政東海地震

～南海トラフ地震に備えよう～

10月23日(木)～11月6日(木)

- 期 間……10月23日(木)～11月6日(木)
- 企 画 展……静岡県東部総合庁舎 2階ロビー
- 情報発信……東部地域局公式SNS(X、Instagram)

「安政東海地震」とは？

1854年(安政元年)に発生した遠州灘の御前崎沖、南海トラフ沿いのプレート境界を震源としたM8.4の巨大地震です。



孤立予想集落の現地調査を実施しています



県では、災害時に道路の寸断等により孤立するおそれのある地域について、生活用品等の備蓄や避難施設などの状況調査を行っています。

今年度はその一環として、円滑な救出救助・生活支援を実施できるよう、ヘリコプターがホイスト(※)を使用することが想定される場所の現地調査を開始しました。

今後も継続的に調査を実施し、県民が安心して生活できるよう、有事への備えを進めていきます。

(※)ホイスト…空中停止したヘリコプターからワイヤーを使って人員や物資を昇降させる装置

(担当:沼倉)



静岡県東部地域局

〒410-0055 静岡県沼津市高島本町1-3

055-920-2139

toubu-chiiki@pref.shizuoka.lg.jp

https://www.pref.shizuoka.jp/

X



Instagram



note



◀ 東部地域局公式SNSでも
様々な情報を発信しています！
QR読み取り、またはクリックでチェック！

東部地域局は、富士山麓地域から伊豆半島地域にわたる県東部地域の14市町を担当エリアとしており、自然災害などの危機事案への対応、地域振興や伊豆半島地域の観光振興などを担っております。

沼津市・熱海市・三島市・富士宮市・伊東市・
富士市・御殿場市・裾野市・伊豆市・伊豆の国市・
函南町・清水町・長泉町・小山町

